

明治四十三年
水害写真等

「境町沿革小誌」抜粹



境町船戸開門より利根川を望む



境町船戸開門より北方市街を望む



境町船戸町より仲町を経て北方市街を望む



利根川より境町船戸開門を望む



境町開門上より浸水市街を望む（中央の建物は浮流家屋なり）



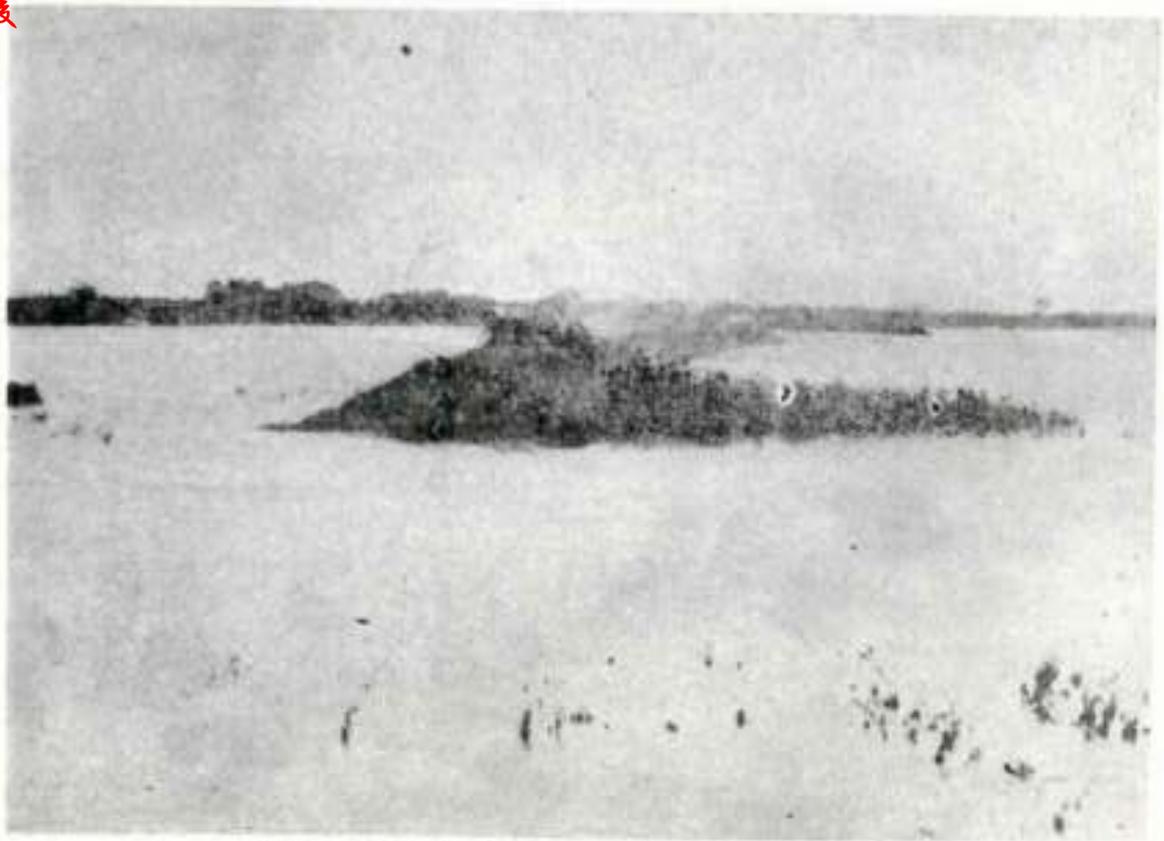
境警察署鐘樓の窓より見たる浸水市街西南の光景



境町東裏町より北方家屋流失の惨状



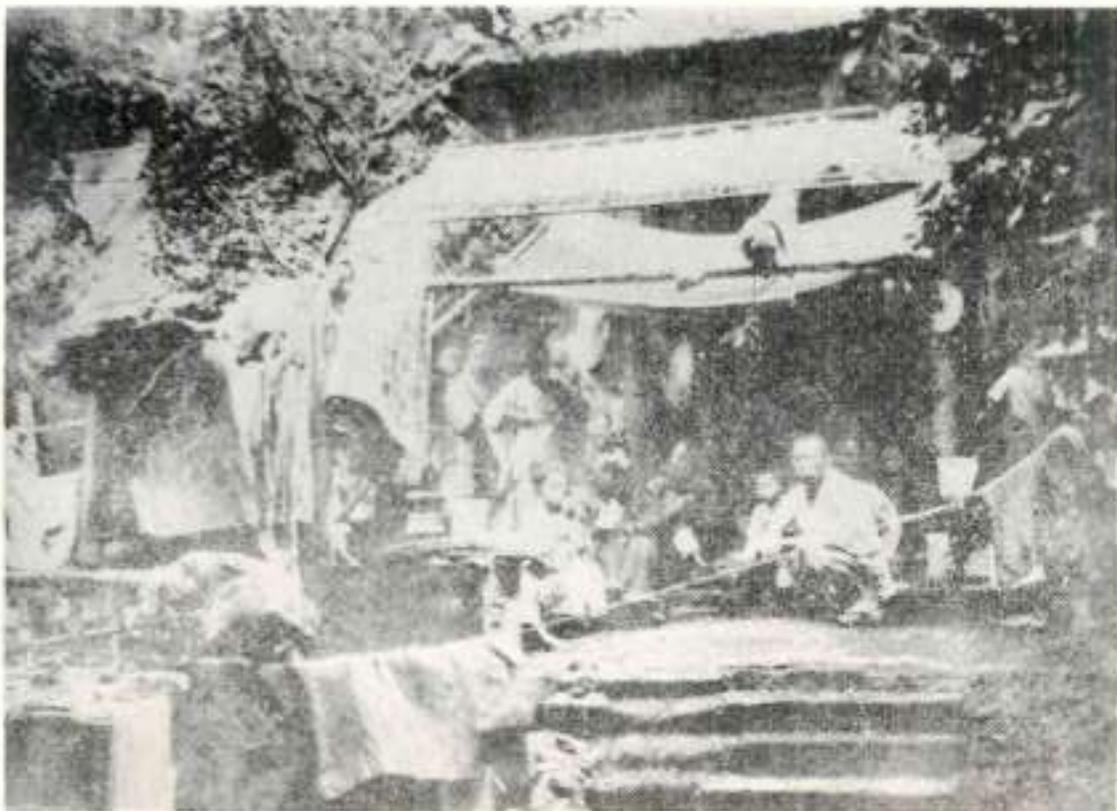
吉祥院より境全町を望む
(附近は流失家屋の集積せる処右方に警察署を望み舟中右方の人物は町長佐怒賀一氏なり)



境町利根川下堤防破損箇所 の 光景



三町歩猿島郡役所避難所執務の光景



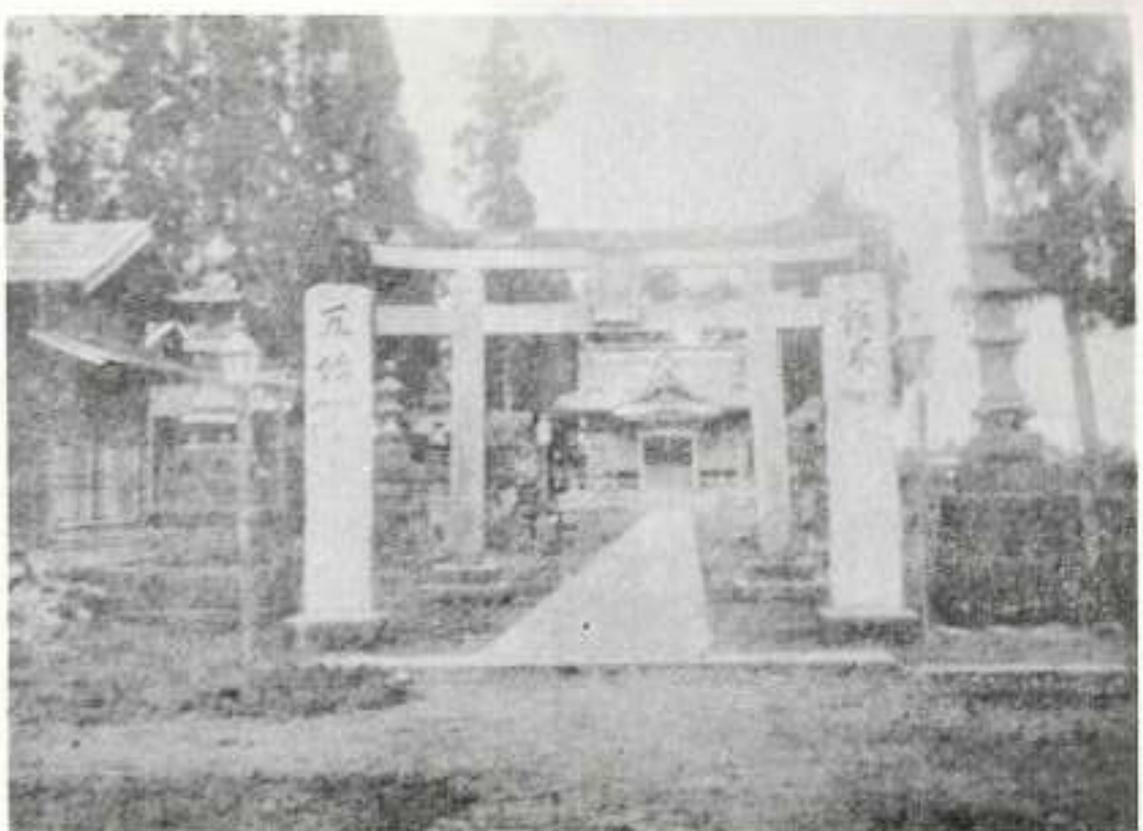
三町歩避難所不動堂



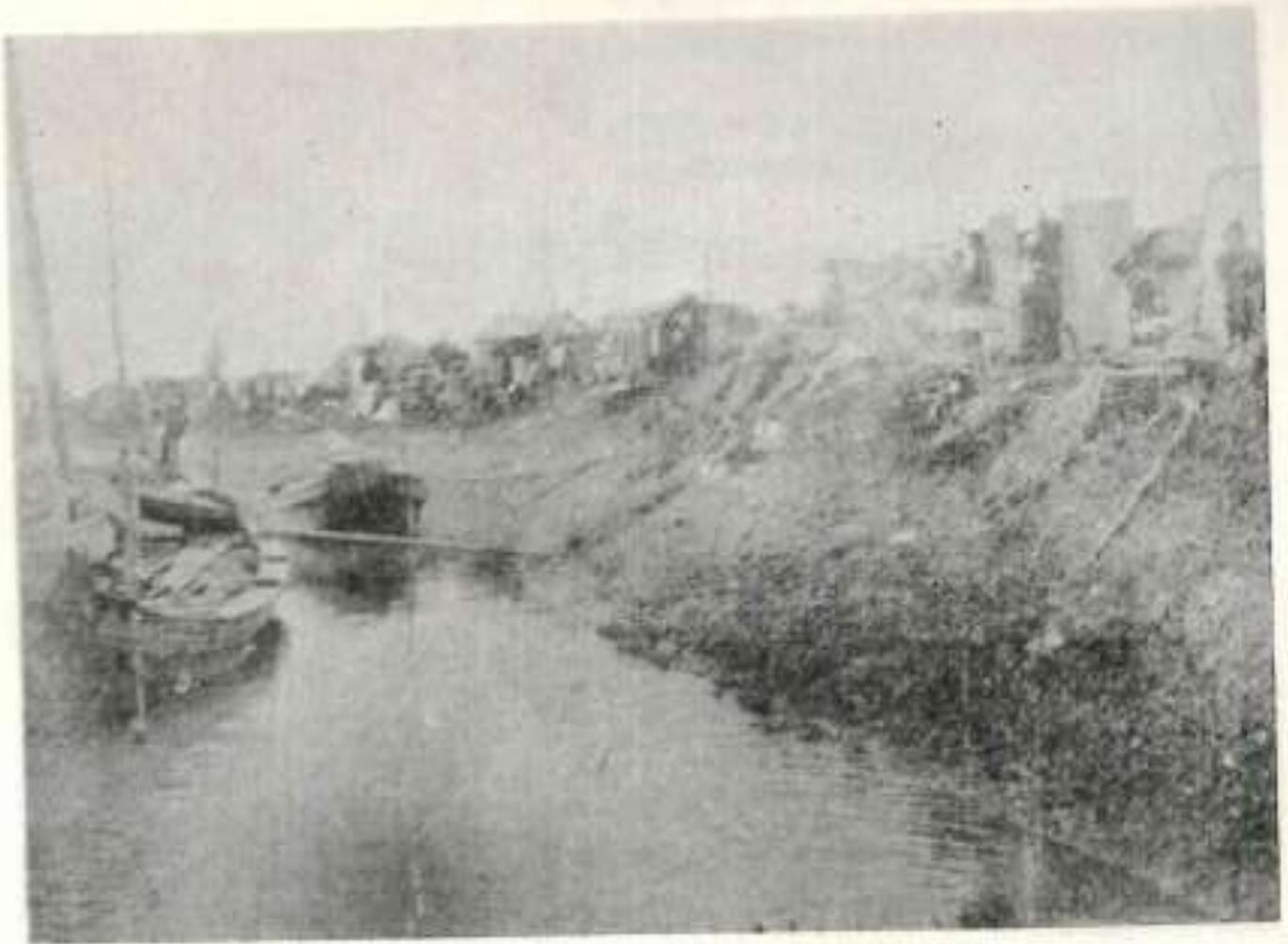
屠場に於ける避難民の光景（右方の人物は当時の郡長杉浦氏なり）



三町歩に於ける救助米渡所の景況

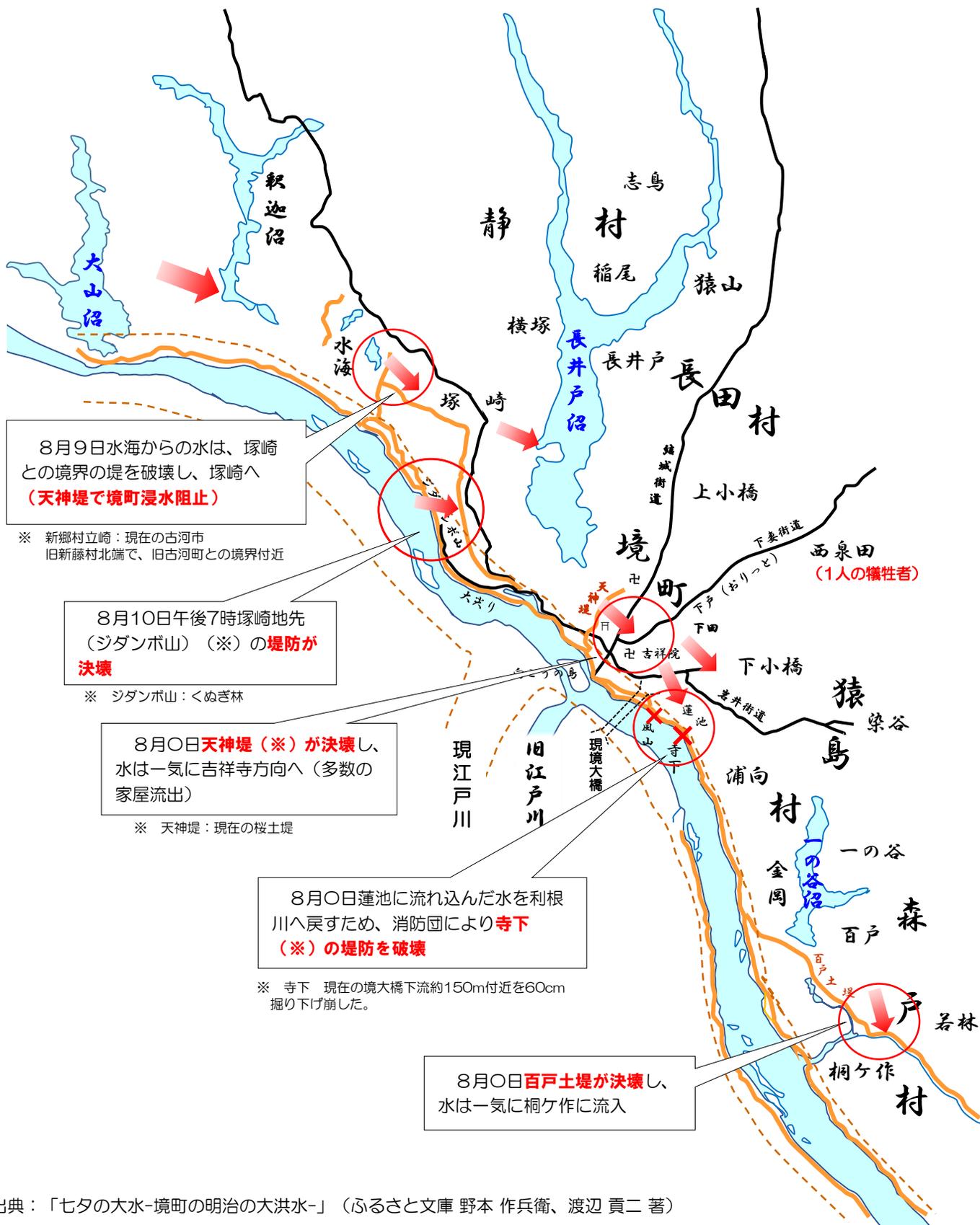


香 取 神 社

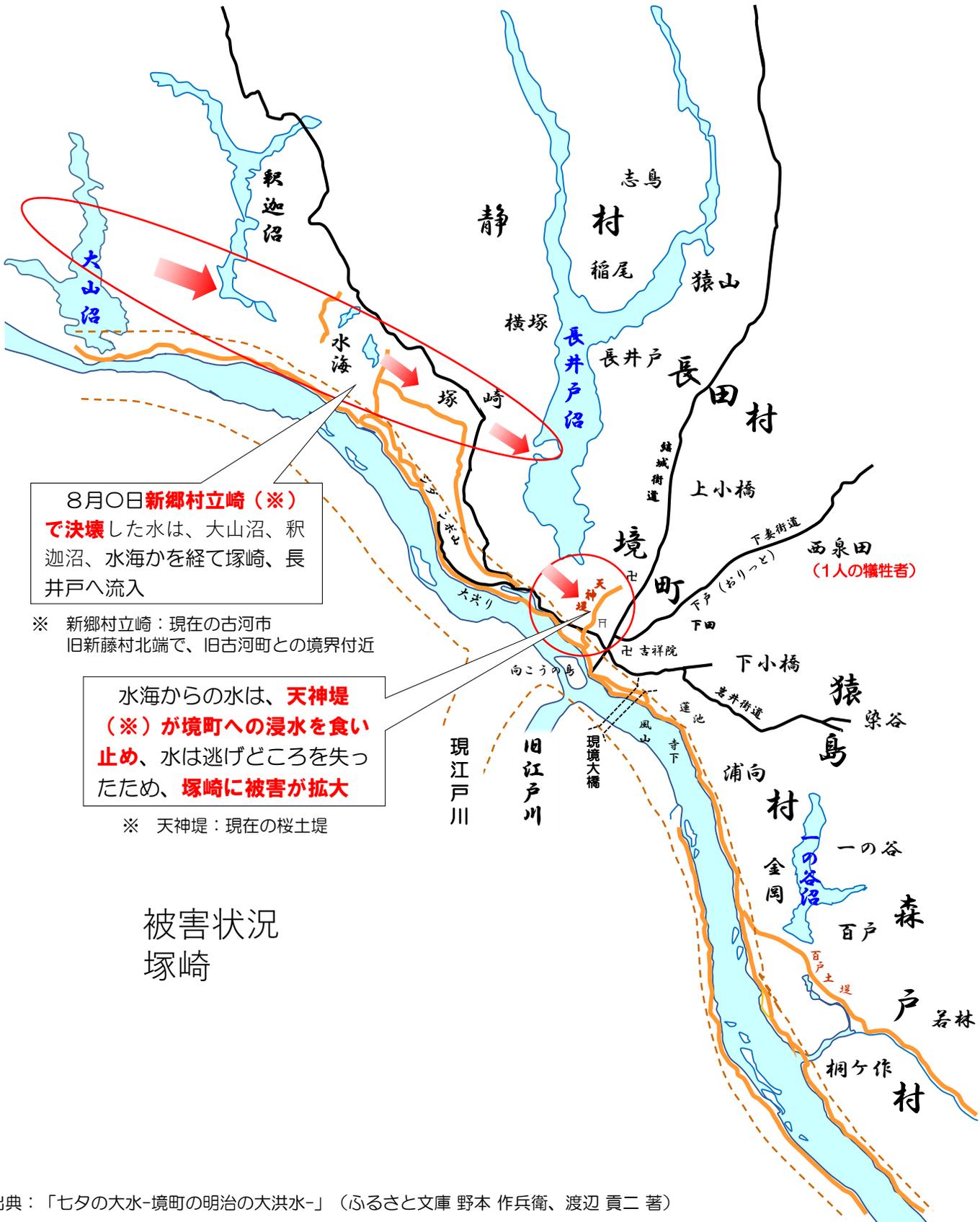


境町利根川下堤防上の避難小屋（右方は利根川なり）

七夕の大水（明治43年）の経緯



七夕の大水（明治43年）の状況 (① 新郷村立崎での堤防決壊)



8月0日 **新郷村立崎（※）**
 で決壊した水は、大山沼、釈迦沼、水海かを経て塚崎、長井戸へ流入

※ 新郷村立崎：現在の古河市
 旧新藤村北端で、旧古河町との境界付近

水海からの水は、**天神堤（※）**が境町への浸水を食い止め、水は逃げどころを失ったため、**塚崎に被害が拡大**

※ 天神堤：現在の桜土堤

被害状況
 塚崎

西泉田 (1人の犠牲者)

出典：「七夕の大水-境町の明治の大洪水-」（ふるさと文庫 野本 作兵衛、渡辺 貢二 著）

七夕の大水（明治43年）の状況 (2) 塚崎地先ジダンボ山の堤防決壊

